

## 学校防災ボランティア事業概要

- 1 日程  
令和5年1月6日（金）～1月9日（月）
- 2 訪問先  
福島県浪江町、双葉町  
宮城県東松島市、石巻市、涌谷町
- 3 参加者  
県内の高校生 34名  
（県立高校：12校、28名 私立高校：3校、6名）  
引率者 13名
- 4 各訪問先の概要

【1日目 1月6日（金）】

### ①震災遺構 浪江町立請戸小学校 視察（福島県浪江町）

海岸から300mの距離に立地するが、学校にいた児童は集団で山手をめざし無事避難できた請戸小学校。浪江町教育委員会の職員の方から説明を受けながら、校舎内の展示室を見学。生徒は、最初の被災施設の訪問ということもあり、津波で破壊された校舎内の状況を目の当たりにし、強い印象を受けたようだった。



解説を聞く生徒



写真を撮る生徒

### ②東日本大震災・原子力災害伝承館 視察（福島県双葉町）

### ③福島県の高校生との交流

双葉町にある伝承館にて、2グループに分かれて、展示室の見学と福島県立あさか開成高校、相馬高生と交流を行った。

あさか開成高校からは今も風評被害が残っていることなどをクイズ形式にした発表、相馬高校からは新聞部員として震災を伝え続けていることについての発表があった。

三重県からは、これまでの災害や防災学習について発表した。



クイズに答える三重県生徒



発表する三重県生徒

【2日目 1月7日（土）】

③宮城県東松島市あおい地区でのボランティア交流

10グループに分かれてあおい地区の災害公営住宅（高齢者のご自宅）に清掃ボランティアに伺った。清掃後に東日本大震災時の話を聴かせていただいた。

昼食時間にあおい地区の見守り部会の方々の話を聴き交流した。



清掃ボランティアを行う生徒



住民の方の話を聞く生徒

④講話「災害医療とこころのケア」（あおい地区集会所）

石巻赤十字看護専門学校元教員の岩佐郁子<sup>いわさいくこ</sup>氏に講話をしていただいた。



岩佐氏



挨拶する生徒

⑤講話「避難所の設置と運営協力」（あおい地区集会所）

東北大学非常勤講師の齋藤幸男氏に講話をしていただいた後、対話と会話のちがいな  
どについて、グループで話し合った。



齋藤氏



グループセッションの様子



⑥「講話「復旧・復興と被災者支援」(あおい地区集会所)

あおい地区会長の小野竹一氏おのたけいちに講話をしていただいた。



小野氏



メモを取る生徒

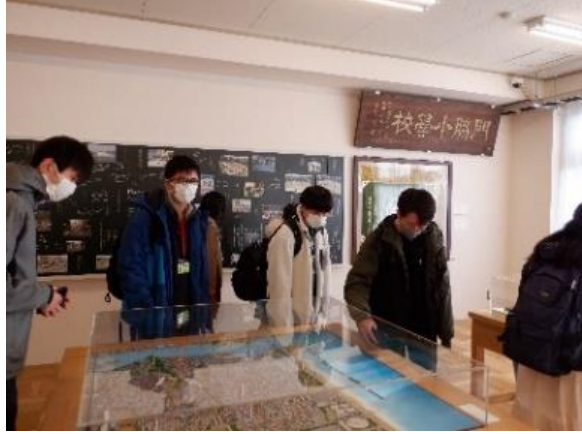
【3日目 1月8日(日)】

⑦石巻市震災遺構 門脇かどのわき小学校視察(宮城県石巻市)

学校にいた児童は裏山に無事避難したが、周辺から延焼した門脇小学校。津波被害や生徒の避難についての動画を見た後、各自展示室の見学を行った。



写真を撮る生徒



展示室を見学する生徒

⑧宮城県涌谷わくや高校生徒との防災合同学習(宮城県涌谷町)

両県の高校生が8グループに分かれ着席。三重県の災害・防災学習の発表、涌谷高校による防災の取組を発表。

その後、「24時間後に地震が起きたら、今から何をする？」をテーマにグループワークを行った。



グループワークの様子



集合写真



⑨石巻市震災遺構 大川小学校での語り部による講話（宮城県石巻市）

校舎外の被害の状況を目の当たりにしながら、大川伝承の会 さとうとしろう 佐藤敏郎氏の話聞き、  
請戸小学校と同様、生徒は強い印象を受けたようだった。



佐藤氏（右側）



学校の裏山を登る生徒

⑩講話「行政の立場からの集団移転時のまちづくりについて」（あおい地区集会所）

東松島市役所商工観光課長の難波和幸氏 なんばかずゆき に講話をしていただいた。



難波氏



生徒の様子

⑪講話「災害ボランティア活動」（あおい地区集会所）

東松島市社会福祉協議会事務局次長の千葉貴弘氏 ちばたかひろ に講話をしていただいた。



千葉氏



お礼の言葉を言う生徒

【4日目 1月9日（月）】移動のみ